

泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 泌尿器科癌骨転移における破骨細胞抑制による治療効果

[研究機関] 北海道大学病院泌尿器科

[研究責任者] 丸山 覚（泌尿器科・助教）

[研究の目的] ビスホスホネート製剤や RANKL 阻害剤は癌の骨への転移によって引き起こされる様々な症状に対してその症状の働きを抑える効果があります。今回、これらの薬剤による症状の抑制以外に抗腫瘍効果があるかについて検討することを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

泌尿器科癌で骨転移がある患者さんで、平成 18 年 6 月から平成 25 年 3 月の間に骨転移に対し、ビスホスホネート製剤であるゾメタ®または RANKL 阻害剤であるランマーク®を投与した方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、使用薬剤（投与量、投与期間）、検査結果（血液検査、画像検査）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 丸山 覚

電話 011-706-5966 FAX 011-706-7853